令和2年度 森林環境譲与税の使途内訳

	事業総額 (千円)					
事業名	(A) + (B) + (C)	(A) うち令和2 年度の森林環 境譲与税(千 円)	(B) うち基金取 崩額(千円)	(C)うち他の 財源 (千円)	事業内容	森林環境譲与税導入の効果
自然環境保全事業	26, 235	26, 235	0	0	豊中市森林整備計画に基づき、平成29年台風21号により損なわれた風致保安林の機能を回復させるため、台風により倒木した樹木の幹や根株等を適正に搬出し処理するもの。	豊中市では、市内唯一の森林である民有林2haが風致保安林-として保全されており、市街地内の保安林として快適な環境形成機能等の役目を果たしているが、平成29年10月の台風21号(強風)により、倒木等の甚大な被害が発生し風致保安林の機能を喪失するほど大きく林相が変化している。風致保安林としての機能を回復させるため、森林環境譲与税を活用し、複数年をかけて再生のための整備を行う方針。令和2年度においては、風致保安林内の倒木した樹木の幹や根株等を適正に搬出し処理を行った。また、今後の復旧について、風致保安林復旧計画を策定した。 残額は令和3~7年度の公立こども園整備事業に使用するため、基金に積み立てた。
自然環境保全事業	1, 604	1, 604	0	0	市内で唯一、森林法による森林に指定されている春日神社の社寺林(風致保安林)について、平成29年度(2017年度)の台風被害により、多くが倒木し、荒廃した状況となっており、そのため、風致保安林としての機能を回復させるための今後の復旧について、植栽りませるにある。	
公共施設等整備基金積立金	4, 097	4, 097	0	0		